

第25回

はすまつり投句会 入選句

1月18日、役場別館にて第25回はすまつり投句会表彰式が開催されました。

はすまつり開催期間中(7月1日～8月6日)、花はす公園内に投句箱を設けて「花はす」または「南越前町の史跡・名勝」を兼題として俳句を募集した結果、県内外から414句もの投句をいただきました。小山柴門先生ら5人が選句し、入選句が決まりました。(敬称略)



花はす大賞
海の日や日本遺産の船主邸

松本 和枝(福井市)

北前船存分に描く夏帽子

山内てるこ(福井市)

二十年花蓮詠みし友もなく

箕輪すづ子(越前市)

鎌を研ぐ明日は二時起き蓮を刈る

中山 昭子(越前市)

日本遺産北前船の浦涼し

村田 浩(福井市)

柔らかな蓮湯を母の背に流す

古川 時江(越前市)

蓮池に貴婦人めいて鷺一羽

金森 信子(越前市)

登校児送りて蓮切女となりぬ

安川 信子(西大道)

問合せ 観光まちづくり課

☎ 47-80002

流動創生

【定住でも観光でもない「関係人口」という関わり方】

この冬は雪の多い冬となりましたが、都市部在住の方が宅良地区の流動創生拠点に滞在し、屋根の雪おろしなどの除雪活動を町内で行いました。

さて、近頃テレビや雑誌などで取り上げられている「関係人口」という言葉をご存知でしょうか。関係人口とは『移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、地域や地域の人々と多様に関わる者』(総務省)とされており、平成27年度の「流動創生事業」開始以来、定期的に地域を訪れ地域で活動されてきた方も、町に滞在して除雪を行った方も、「関係人口」となります。総務省は『人口減少や高齢化等が先行する地方において、地域力を維持・強化するためには(中略)「関係人口」に着目することが必要である』と言っており、「関係人口」が今後さらに全国的に注目されていくものと思われます。



活動詳細については流動創生 HP および流動創生 Facebook ページをご覧ください。

流動創生

検索

<https://www.facebook.com/ryoudousousei>

問合せ 観光まちづくり課 ☎ 47-8013